

共同シンポジウム

情報化時代の東洋学

ーデジタルアーカイブスの現状と課題ー

日時

2019年11月30日(土)
13:00～17:00

場所

富山大学人文学部
3階6番教室

報告1

二階堂 善弘(関西大学文学部教授)
「漢籍研究環境の変容と今後の課題」

報告2

矢野 正隆(東京大学経済学部助教)
「東洋学における史料論の再構築ーデジタル・メディアの位置づけー」

報告3

中村 覚(東京大学情報基盤センターデータ科学研究部門助教)
「デジタルヒューマニティーズの研究動向と技術紹介」

司会・進行 小島 浩之(東京大学経済学部講師)

主催: 富山大学人文学部東洋史研究室

共催: 平成31年度科学研究費助成事業・基盤研究(C)

「近世中国の刑罰制度に関する総合的研究ー軍制との関係を中心としてー」(研究代表者: 徳永洋介 19K1032)

平成28年度科学研究費助成事業・基盤研究(B)

「情報時代における中国学研究・教育オープンプラットフォームの構築」(研究代表者: 二階堂善弘 B16H03351)

富山大学附属図書館

問い合わせ先 富山大学人文学部 徳永研究室 電話: 076-445-6131(代) E-mail: tokunaga@hmt.u-toyama.ac.jp